



「(若い人達は) 昔からみると日曜に様々な行事が増え、休日らしい休日がなく集落行事が作りにくい。」だからこそ「せめて家族といふ時間は大切にしたい。」家庭を大事にしたいという思いが溢れる集落です。

■集まることの大切さを見直す

- ・集落の高齢者が集まれる機会を年1回でも作ってみる。
⇒一人一品持ち寄って会食会。ゲートボールだけでなく新しいレクリーションにも挑戦。
- ・冬期間はお茶のみにも行けなくなることが多く特に閉じこもりがちになりやすい。
⇒高齢者が気軽に取り組める趣味を作ろう。

■集落を集楽に！

- ・高齢者がいきいきしていないと若い人たちも元気がなくなってしまいがち。子供たちが定住したくなるような魅力ある集落を作ろう。空き家の有効利活用を考えよう。
⇒孫世代と一緒に白菜鍋をしてみる。老後の楽しい過ごし方の見本を示す。

■女性の力を引き出そう！

- ・集落の後継者で作る「月例会」の存在は大きい。
⇒月例会を中心に新たな企画づくりに期待！（高齢者や婦人達の交流の場づくり）

■楽しみながらの野菜づくり

- ・どの家も同品種の作物を作っている。
⇒在来品種といわれる農作物を栽培してみる。